



さくら
(アルカディア)

南部町

No.9

議会だより

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



入学式 (栄小学校)

3 月定例会

- ◆ 平成 17 年度一般会計・特別会計
平成 16 年度一般会計・特別会計・補正予算を可決
- ◆ 常任委員会審議報告
- ◆ 一般質問に 2 議員が町政を問う
- ◆ 南部町文化ホール条例、男女共同参画推進条例可決

三月定例会

平成 17 年度 一般会計

当初予算 **62億3,450万円** を可決

前年比 **10.4% 減** の緊縮予算

富小屋内運動場大規模改造工事 9,500 万円

一般会計

主な使いみちは、民生費・社会福祉総務費、老人福祉費、衛生費、環境衛生費、し尿処理費、土木費・道路維持費、道路新設改良費、教育費・学校管理費、学校施設整備費等です。
(賛成・全員)

平成 17 年 3 月定例会は 3 月 11 日に開会し、条例 8 件、17 年度一般会計予算、特別会計予算 9 件、16 年度補正予算 11 件等の提出議案すべて可決し、23 日閉会した。

| 主な歳入金額 | | | 主な歳出金額 | | | | |
|-----------------------|-----------|-------------|-------------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | 内 容 | 金額(千円) | | 内 容 | 金額(千円) | | |
| 町 税 | 町 民 税 | 304,777 | 議 会 費 | 議 会 費 | 83,877 | | |
| | 固 定 資 産 税 | 483,731 | | 総 務 費 | 総 務 費 | 878,311 | |
| | 軽 自 動 車 税 | 17,405 | | | 民 生 費 | 民 生 費 | 1,020,530 |
| | 町 た ば こ 税 | 49,782 | | | | 衛 生 費 | 衛 生 費 |
| 入 湯 税 | 10,470 | 農 林 水 産 業 費 | 農 林 水 産 業 費 | | | | 308,526 |
| 地 方 譲 与 税 | 105,500 | | 商 工 費 | 商 工 費 | | | 256,855 |
| 利 子 割 交 付 金 | 7,950 | | | 土 木 費 | 土 木 費 | | 637,677 |
| 配 当 割 交 付 金 | 950 | | | | 消 防 費 | 消 防 費 | 98,466 |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 100 | 教 育 費 | | | | 教 育 費 | 786,401 |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 105,000 | | 災 害 復 旧 費 | | | 災 害 復 旧 費 | 354 |
| ゴ ル フ 利 用 税 交 付 金 | 24,000 | | | 公 債 費 | | 公 債 費 | 1,097,281 |
| 自 動 車 取 得 税 交 付 金 | 40,000 | | | | 諸 支 出 金 | 諸 支 出 金 | 1 |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 30,000 | 予 備 費 | | | | 予 備 費 | 6,000 |
| 地 方 交 付 税 | 2,620,000 | | 歳入合計 | | | 6,234,500 | |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 2,000 | | 歳出合計 | 6,234,500 | | | |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 93,196 | | | | | | |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 111,861 | | | | | | |
| 国 庫 支 出 金 | 262,808 | | | | | | |
| 県 支 出 金 | 249,593 | | | | | | |
| 財 産 収 入 | 37,571 | | | | | | |
| 寄 附 金 | 1 | | | | | | |
| 繰 入 金 | 247,032 | | | | | | |
| 繰 越 金 | 250,000 | | | | | | |
| 諸 収 入 | 118,173 | | | | | | |
| 町 債 | 1,062,600 | | | | | | |

汚泥再生処理施設建設工事費 四億九百六十九万二千元
 道路新設改良工事費 一億九千六十万円
 社会福祉協議会補助金 四千三百九十六万四千元

十七年度

町民一人あたりの くらしにどう使われるか

当初予算



農林水産業費

町民一人当り **29,498円**



総務費

町民一人当り **83,976円**



社会福祉費

町民一人当り **31,525円**



老人福祉費

65歳以上一人当り **100,673円**



消防費

町民一人当り **9,414円**



学校教育費

児童・生徒一人当り **534,082円**



児童福祉費

12歳以下一人当り **261,415円**



保健・環境衛生費

町民一人当り **101,369円**



老人医療費

70歳以上一人当り **576,802円**



町民医療費

町民一人当り **113,809円**



商工・観光費

町民一人当り **24,558円**



土木・災害復旧費

町民一人当り **61,003円**



水道費

町民一人当り **49,613円**



公債費

町民一人当り **104,912円**



社会教育費

20歳以上一人当り **9,854円**



公園・文化施設費

町民一人当り **11,564円**

(注) 公債費とは、借入金を返すための費用です。

平成17年度 特別会計

9会計の総額は37億3,653万8千円

土地取得事業特別会計廃止、庁舎建設事業特別会計廃止
継続事業の屋敷平・杉山小規模水道事業本年度完成



八木沢小規模水道

簡易水道

予算総額は、五億一千八百九十万五千円です。
主な使いみちは、中央簡易水道改良費一億六千五百六万五千円、屋敷平・杉山小規模水道改良費六千六百十五万一千円、八木沢小規模水道改良費二千七百九十二万五千円等です。

(賛成・多数)

指定居宅サービス

予算総額は、六千四百

五十三万六千円です。

主な使いみちは、居宅支援サービス事業費三千六百七十六万九千円、居宅介護支援事業費百五十五万四千円等です。

(賛成・多数)

国民健康保険

事業勘定

予算総額は、八億八千六百九十九万七千円です。
主な使いみちは、保険給付費の一般被保険者療養給付費三億二千三百九十万円、退職被保険者等

療養給付費二億一千百万円、高額療養費六千六百七十万円、老人保健医療費拠出金一億五千二百二十万円、介護給付金五千二百六十九万六千円等です。

(賛成・多数)

直営南部診療施設勘定

予算総額は、二億四千四百八十万二千円です。
主な収入は、診療収入

二億二千九百七十一万一千円、繰入金一千二百二十七万四千円です。
主な使いみちは、一般管理費一億百三十七万八千円、医薬品衛生材料費一億七百万円等です。

直営万沢診療施設勘定

予算総額は、六千三百八十三万六千円です。
主な収入は、診療収入

四千九百一十八千円、繰入金一千四百七十七万九千円です。
主な使いみちは、一般管理費三千三十八万一千円、医薬品衛生材料費二

千七百万円等です。

(賛成・多数)

老人保健

予算総額は、十二億八千二百二十三万一千円です。
主な使いみちは、医療給付費十二億五千三百万円、医療費支給費一千六百万円等です。

(賛成・多数)

介護保険

予算総額は、六億七千六百二十八千円です。
主な使いみちは、居宅介護サービス給付費二億四千百万円、施設介護サービス給付費三億四千七百四十万円、居宅介護サービス計画給付費三千二十四万円等です。

(賛成・多数)

陸合財産区

予算総額は、三十五万五千円です。
主な使いみちは、管理

費の除伐賃金等です。

(賛成・多数)

富沢財産区

予算総額は、三百二十一万円です。
主な使いみちは、造林費の間伐委託料等です。

(賛成・多数)

大城平外二山恩賜林保護財産区

予算総額は、七十七万一千円です。
主な使いみちは、管理費の草刈り賃金等です。

(賛成・多数)

大日向外三山恩賜林保護財産区

予算総額は、十六万七千円です。
主な使いみちは、管理費の草刈り賃金等です。

(賛成・多数)

平成16年度 補正予算

一般会計 1億4,424万1千円を追加

経費節減・不要額を基金へ積立

一般会計

補正額は、一億四千四百二十四万一千円を追加し、総額七十一億七千四百十六万六千円です。主な財源内訳は、固定資産税三千六百八十三万四千円、庁舎建設基金繰入金六千四百八十八万六千円、前年度繰越金一億二

千三百七十七万五千円です。主な使いみちは、基金費一億六千四百八十八万六千円、老人医療費一億一千三十六万七千円です。経常経費削減は衛生費、消防費、教育費等です。(賛成・全員)



デイサービス (慈生園)

平成16年度 特別会計

追加額 (7会計) 2億7,884万5千円
減額 (2会計) 1億1,227万5千円

簡易水道

補正額は、六千八百九十七万円を減額し、総額は五億六千二百八十六万八千円です。減額の主なものは、中央簡易水道配水管布設工事費等です。(賛成・全員)

指定居宅サービス

補正総額は、七千五百二十九万九千円で一般管理費等の財源更正です。(賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定

補正額は、一億七百三十五万六千円を追加し、総額は九億七千六百四十一万六千円です。主な使いみちは、療養給付費、予備費等です。

直営診療施設勘定

補正額は、三千六百二十八万八千円を追加し、総額は四億二千二百四十五万七千円です。主な使いみちは、医薬品衛生材料費、予備費等です。(賛成・全員)

老人保健

補正額は、九千二百八十二万二千円を追加し、総額は十四億二千三百三十三万七千円です。主な使いみちは、医療給付費等です。(賛成・全員)

介護保険

補正額は、四千二百二十八万五千円を追加し、総額は七億一千三百八十一万七千円です。主な使いみちは居宅介護サービス給付費等です。(賛成・全員)

庁舎建設事業

補正額は、四千三百三十三

十万五千円を減額し、総額は九億四千九百五十八万七千円です。
減額の主なものは、分庁舎建設工事費等です。

(賛成・全員)

睦合財産区

補正額は、六万円を追加し、総額は四十一万五千円です。

追加額は、予備費に充当した。

(賛成・全員)

富沢財産区

補正額は、九十五万六千円を追加し、総額は四百十六万六千円です。

主な使いみちは、造林

費です。

(賛成・全員)

大城平外二山恩賜林保護財産区

補正額は、七十万一千円を追加し、総額は百二十七万五千円です。

追加額は、予備費に充当した。

(賛成・全員)

大日向外三山恩賜林保護財産区

補正額は、一万七千円を追加し、総額は十五万五千円です。

主な使いみちは、事業費の消耗品費等です。

(賛成・全員)

条例の 制定・改正

○南部町役場南部分庁舎完成に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

南部町課設置条例の一部「企画課の項中(分庁舎建設に関すること)を削る」改正と、南部町庁舎建設基金条例が廃止された。

(賛成・全員)

○南部町特別会計設置条例の一部を改正する条例の制定について

設置目的が達成されたので「土地取得事業特別会計」と「庁舎建設事業特別会計」を廃止した。

(賛成・全員)

○町道の路線認定及び廃止について

道路法の規定により「楮根南部線」を認定し、重複する「子新田線」を廃止した。

(賛成・全員)

○政治倫理確立のための南部町長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例の制定について

不動産登記法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律が施行され「登記簿」等の語句の整理をするための改正です。

(賛成・全員)

○南部町文化財保護条例の一部を改正する条例の制定について

文化財保護法の一部を改正する法律の施行に伴い、条文のなかに「文化的景観」を追加した。

(賛成・全員)

○南部町文化ホール条例の制定について

南部町文化ホールが完成したことに伴い、適正な維持管理運営をするための条例です。

(賛成・多数)

○南部町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

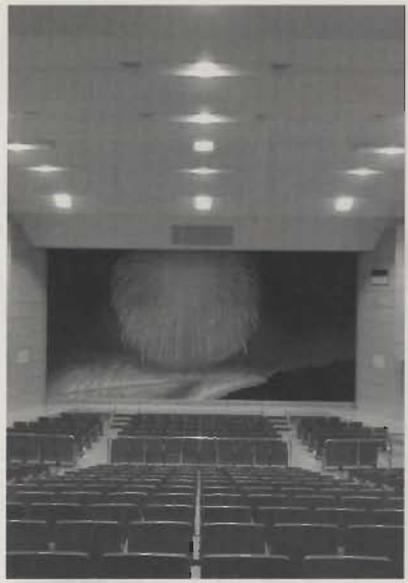
消防団員の定員「五百八十人」を「五百十人」に改めた。

(賛成・全員)

○南部町男女共同参画推進条例の制定について

町民一人ひとりが、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、総合的かつ計画的に推進するため条例を制定した。

(賛成・全員)



文化ホール



万沢診療所バス停付近

規約の変更

○上野原市及び山梨市の設置に伴い

(一)山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体の数の変更について

(二)山梨県市町村総合事務組合規約の変更について

(三)山梨県市町村議会議員公務災害補償組合規約の変更について

以上三件の変更議案については、それぞれ原案通り可決した。

(賛成・会員)

人事

人権擁護委員の推薦について、次の方を承認した。

南部町福士三七〇番地四

佐野 六夫

南部町総合計画基本構想の策定について

第一次南部町総合計画

基本構想は、自治法に定めるところにより、平成十七年四月から平成二十七年三月までの十カ年を

目途に、本町の現状を分析して、町づくりのための将来像を計画するもので、その基本的な方針として次の三つの理念を掲げている。

1 自然との共生を目指す

2 地域の自立を目指す

3 愛着の持てる地域を目指す。とする理念を掲げ、基本テーマとして「水と

緑が溢れるふれあい豊かなまちづくり」を南部町の

将来像として、人口は少子高齢化で推計値は減少傾向を示すものの、その中で土地利用のあり方の基本方向を①居住ゾ

ン②流通・工業ゾーン③商業・業務ゾーン④農業

ゾーン⑤森林ゾーン⑥観光・レクリエーションゾ

ーン⑦甲斐の国・玄関ゾーンの構想図を示し、施策の大綱としている。



福士川の春

第一節 水と緑と共に生きるまちづくり (生活環境)

本町の豊富な森林資源の多様な機能を活かし、

(一)総合的な定住環境の整備、(二)自然環境と調和した社会基盤整備、(三)山梨

県の玄関にふさわしい町

並みの整備を図りたいとしている。

第二節 多様な交流の拠点・連携による魅力づくり (産業)

中部横断自動車道整備により、他地域とのア

クスが向上することにより、(一)新たな産業としての観光振興、(二)自立した農業の推進、(三)豊かな森林資源の活用、(四)広域道路網の整備による新たな産業の誘致、(五)商店街の活性化の推進を図るとしている。

第三節 自立と生きがいを育むコミュニティづくり (健康・福祉)

地域社会を軸とした様々な活動や体験・交流が必要とされ、その中で健康・福祉・医療の充実を図るため、(一)多様なコミュニティの形成、(二)医療・保健の充実、(三)福祉の充実に努めるとしている。

第四節 安心して暮らせるまちづくり (安心・安全)

自然災害への備えを従来の防災対策を継続するとともに、東海地震に備えた、より安全な基盤整備を推進する中で、(一)自然と共生した土地利用の推進、(二)生活道路網の整備、(三)広域道路網の整備、(四)防災、消防・救急対策の充実、(五)防犯・交通安全対策の充実、(六)消費生活の充実、(七)地域情報化の推進を図るとしている。

第五節 郷土愛を持つ人づくり (教育・文化)

いずれの時代にあつても子どもには、地域社会を継承させるために郷土を愛する人材を育成する。人づくりをするために

(一)個性を生かした教育・学習活動の推進、(二)新たな社会規範の構築、(三)地域文化の継承、創造、(四)地域情報の発信、国際交流の推進を掲げている。

第六節 行政の効率化の推進

三位一体の行政改革が推し進められる反面、住民ニーズは多様化・複雑化する中で、創意・工夫をこらし、(一)健全な財政運営の推進、(二)スリム化した行政運営の推進、(三)情報公開と住民参加の促進を図ることを目標と定め、新町建設計画、過疎地域自立促進計画と合わせた町づくり計画の構想を策定した。

(賛成・多数)

委員会審議レポート

総務 常任委員会

第一次南部町 総合計画策定

主な審議内容

南部町男女共同参画推進条例の制定、総合計画の基本構想の策定等について説明を求めた。

予算審議においては、地方譲与税、消防団員の公務災害補償、地域の防災力を高める支援事業、CATV委託料等の内容、分譲地の状況等が主な審議となった。

また、三位一体改革により厳しさを増す町財政について説明を求めた。

問 消防団員の定数削減について説明を。

総務課長 五百八十名の定数を、五百十名とするものであります。

現在の団員数が五百五名ですので、日常の消火活動等に支障はないものと思えます。

問 消防団員の公務災害補償について説明を。

総務課長 消防団員は公務員扱いとなり、事故にあった場合は補償の対象となります。

問 木造住宅耐震診断事業の説明を。

総務課長 希望者から申し込みを受け、専門家

に診断してもらいます。三十戸を予定し、費用は無料です。

問 地域の防災力を高める支援事業の説明を。

総務課長 各防災会に、十万円を限度に防災備品代を補助するもので、防災意識の高揚を図ります。

問 第一次南部町総合計画の基本構想の説明を。

企画課長 「水と緑が溢れるふれあい豊かな町づくり」をキャッチフレーズに、将来の指針を定めました。

基本構想の期間は十カ年であります。

問 分譲地の契約状況は。

企画課長 二十区画のうち十二区画が契約となり、残り八区画も販売努力をして行きます。

問 CATV設計委託料の説明を。

企画課長 電柱・受信点・伝送ルート等調査、システム・同軸伝送路設計等調査設計料です。

問 町財政の見通しは。

財政課長 三位一体改革

により地方財政は厳しさが増してきます。交付税や補助金が減額され、税源移譲で補填されるのですが、その額はかなり下回ると思います。無駄を省き、経費の節減につとめ、計画的な財政運営に努めて行きます。



消防団辞令交付式



分譲地（昭和町）

土木経済 常任委員会

楮根南部線

町道認定

主な審議内容

楮根南部線の路線決定に伴い、町道の路線認定の説明を求めた。

予算審議では、なんぶの湯、奥山温泉の入館者贈に向けての方策、杉花粉が蔓延している現況や、商店街の活性化、地産地消の方策等活発な意見交換があった。

なお、道路関係では、農林道、町道新設改良などの工事内容の説明を求め、慎重に審議を行った。

問 なんぶの湯、奥山温泉の宣伝方法は、



楮根南部線

産業振興課長 山日、朝

日、毎日、読売、静岡新聞ほか、雑誌に掲載を予定しています。

問 森林整備地域活動支援交付金の内容は、

産業振興課長 山林の撫育活動を支援する制度で、施設計画の認定要件をクリアし、かつ樹齢が三十五年生以下の人工林に対して現況調査や歩道の整備作業等

実施する事業で、一haあたり一万円が交付されます。事業主体は森林組合、林業公社で千

百三十三haを予定しています。

問 商店街パワーアップ事業補助金の説明を、

産業振興課長 商店街の環境整備や商店主の意識啓発、経営対策を行い、販売の促進、元氣の出る商店街を目指す事業の補助金です。

問 旬のやまなし地産地消事業の説明を。

産業振興課長 地域の食材を学校給食に活用するため、保冷庫の整備を行うものでJAふじかわが事業主体です。南部支店に設置し管理

します。

問 楮根南部線の路線の説明を。

建設課長 国道五十二号線林プラスチック横が

起点で、峯宮原線と接続して富士川右岸の河床から二十m位の高さを進み、アルカディア総合公園を経て稲葉スタンド横までの二千七百mです。

問 中山間整備事業の事業箇所は。

建設課長 梅島排水路、農道天王線、農道御堂氏神線、農道峯宮原線、農道東根熊竹の沢線、農道切久保平線の六カ

所です。

問 急傾斜地崩壊対策事業負担金の説明を。

建設課長 急傾斜地とは、山の傾斜角度が三十度以上の危険地で、成島区の森屋二、内船中区の上樋田と中尾、十島

区の平見、天王区の東市組、阜月区の竹の沢、新宿区の松山の七カ所です。

問 道路新設改良の工事箇所は。

建設課長 陵草区の境川

梅島線、宿杉山線、阜月区の西根熊線、徳間区の奥山線、楮根南部線、柳島区の日影島線、内船上区の富岡四房線、内船中区の佐野線・倉ヶ平中村線の九路線です。

問 地籍調査事業の調査区域と面積は。

登記室長 区域は火打石隧道から竹の沢の一部までの間で、面積は、三十六haです。



地籍調査地区(竹の沢)

文教厚生 常任委員会

万沢診療所 四月二十五日開業

主な審議内容

町民の芸術文化の高揚を図り、地域社会活動の拠点となる文化ホールの



万沢診療所検査室

条例が制定され、維持管理等に関し活発な意見交換が行われた。

予算審議においては、万沢診療所の開業に伴う診療科目などの内容、配食サービスをはじめ福祉、保健に関する質疑や火葬場建設設計委託料、富河小学校屋内運動場大規模改造工事等について審議を行った。

また、次代を担う子ども達の国語力向上推進事業や、青森県南部町児童交流会の内容等についても説明を求めた。

問 誕生記念品の内容は。

住民課長 新生児の誕生を祝し、証書・印鑑を贈呈しています。

問 万沢診療所の診療科目は。

健康管理センター所長

科目は内科と外科で、医師は一名です。四月二十五日から開業の予定です。

問 配食サービスの運営内容は。

福祉保健課長 南部地区

は社協に委託し、ボランティアの協力を得て、調理や宅配を行っています。富沢地区は調理を民間に委託、宅配は賃金職員が行っています。将来は同一歩調で行きたいと思っています。

問 在宅福祉送迎サービス事業の内容は。

福祉保健課長 七十歳以

上の虚弱なひとり暮らしの方や、重度身体障害者、透析患者の方々を医療機関へ送迎等行う事業です。

問 寝たきり老人、認知症老人介護者慰労金は。

福祉保健課長 在宅福祉

を奨励するため、六十五歳以上の寝たきり高齢者、認知症高齢者を介護している家族に対して慰労金を支給しています。

問 火葬場設計委託料の説明を。

環境センター所長 本年

度建設委員会を設置し、視察研修を行い建設場所を決定した後、設計を行います。

問 八木沢小規模水道改良工事の説明を。

水道環境課長 井戸の掘

削工事と配水池構造工事です。

問 文化ホールの事業計画は。

教育次長 町民の皆さん

に芸術文化に触れていただくよう、年五回程イベントを行う予定です。

問 心をたがやす国語力向上推進事業の説明を。

学校教育課長 国語力が

低下していることに伴い、現状の国語力を把握するため、診断調査等を実施する事業で、陸小と南中が取り組みます。

問 各学校のコンピューターリース料、使用料を削減する努力は。

学校教育課長 小中学校

に三百六十八台のパソコンを設置してあります。リース期間は五年です。今後は経費削減に向けて努力していきたいと思っています。

問 青森県南部町児童交流会の説明を。

学校教育課長 小学校四

校から三十名を選抜し、夏休みの三日間、南部氏の緑で結ばれた青森県に行き交流会を行います。



配食サービス

平成十七年度当初予算に反対いたします。

まず、三位一体の改革と
言うことで、交付税・補助金等が削減されてきている中で、当初予算が組まれていると思います。

合併三年目の予算として見るならば、文化ホールの運営について、町長は、収支を度外視して運営をしていくということですが、内容では、電気使用量が一ヵ月六十万円

佐野富男議員

反対討論

平成十七年度当初予算

反対

討論

賛成

もかかるのでは先が思いやられる。

また、万沢診療所の運営については、毎日二十

五名の患者を見込んでいようだが、当てが外れると、多くの負担増となりかねない。



文化ホールエントランス

賛成討論

堀之内可和議員

私は、今回提案された一般会計予算及び特別会計予算について賛成いたします。

新南部町が発足し、すでに三年目を迎えました。町当局のリーダーシップのもと、町政は極めて順調に推移し、旧町とも何の違和感もなく新町建

町民税等納税の滞納額が年々増加している。町の借金も、昨年に比較すると増加している。

国県の補助金・交付金は年々少なくなり、自治体の予算を圧迫してきている。国県のことを語れない自治体の町長は国県の言いなりであり、十七年度当初予算並びに、特別会計予算に触れて反対討論といたします。



本庁舎

設計画に基づき、住みよい町づくりが着々と進められていることに、町民の一人として喜びにたえません。

いま国では、三位一体改革を柱に財政の立て直しに躍起となっており、そのしわ寄せを地方に押しつけているように思われます。

本町においても、地方交付税や補助金の削減等

で財政は厳しさを増している中ですが、健康で住みよい町づくりに向けて計画的に予算計上がなされ、事務事業等、経常経費の節減に努めた努力の跡が伺えます。

予算の執行に当たっては最小の経費をもって最大限の効果を上げる、財政運営が行われることを要望し、賛成討論といたします。

峡南広域行政組合報告

平成十七年第一回定例会は三月二十九日に開会し、十七年度一般会計、特別会計、十六年度補正予算、条例など十一件を原案どおり可決した。

○一般会計

予算総額は、十八億四千二百三万一千円で前年対比十七、八%増の予算です。

消防施設費の消防指令センター更新工事費二億九千七百五十九万八千円が予算増となっている。主な使いみちは、計算センター業務費一億四千七百七十四万四千円、広域ネット運営費七千八百八十五万三千円等です。

○介護保険特別会計

予算総額は、二億八百八十四万二千円で前年対比一、七%増です。

○峡南ふるさと市町村圏特別会計

予算総額は、一千九百九十五万五千円で前年対比二、八%増です。

議 会 の う ご き

- | | | | |
|------------------|---------------------------------------|-----------|----------------------------------|
| 12月 14日(火) | 文化ホール竣工記念公演 | 2月 25日(金) | 富沢森林組合総代会 |
| 12月 20日(月) | 例月出納検査 保育所運営委員会 | 3月 1日(火) | 議会運営委員会 |
| 1月 7日(金) | 町村議長会新年互礼会 | 3月 5日(土) | 南部町母子寡婦福祉会定期総会 |
| 1月 8日(土) | 成人式 | 3月 6日(日) | 南部町交換少年野球大会 南部町生涯学習フェスティバル |
| 1月 9日(日) | 消防団出初式 | 3月 10日(木) | 町内各中学校卒業式 |
| 1月 11日(火) | 正副議長研修会・新年互礼会 | 3月 11日(金) | 議会第1回定例会開会 |
| 1月 13日(木) | 老人クラブ新年互礼会 公開講座・シンポジウム | 3月 14日(月) | 議会総務常任委員会 |
| 1月 19日(水) | 例月出納検査 | 3月 15日(火) | 議会土木経済常任委員会 |
| 1月 21日(金) | 婦人会新年互礼会 | 3月 16日(水) | 議会文教厚生常任委員会 |
| 1月 23日(日) | 町内一周駅伝大会 | 3月 17日(木) | 南部町遺族会定期総会 |
| 1月 25日(火) | 全国町村監査委員長会議 | 3月 18日(金) | 町内各小学校卒業式 |
| 1月 26日(水) | 全国町村監査委員第14回定期総会 議会運営委員会 | 3月 19日(土) | 南部町交通安全母の会定期総会 |
| 1月 31日(月) | 町村監査委員研修 | 3月 22日(火) | 議会文教厚生常任委員会 |
| 2月 3日(木) | 町村議会広報委員研修会 | 3月 23日(水) | 議会第1回定例会閉会 議会広報委員会 |
| 2月 3日(木) | ～4日(金) 峡南広域行政組合議会議員研修 | 3月 24日(木) | 南部町身体障害者福祉会総会 例月出納検査 |
| 2月 8日(火) | 議会運営委員会 | 3月 25日(金) | 万沢診療所竣工式 議会広報委員会 |
| 2月 10日(木) | 議会文教厚生常任委員会 議員協議会 峡南振興局長対話集会 | 3月 28日(月) | 南巨摩郡町村議会議長会 |
| 2月 12日(土)～13日(日) | 山川町 梅まつり | 3月 29日(火) | 第1回峡南広域行政組合 議会定例会 |
| 2月 15日(火) | 峡南広報研究協議会 | 4月 1日(金) | 町職員辞令交付式 |
| 2月 16日(水)～17日(木) | 町村議会広報研修会 | 4月 4日(日) | 議会広報委員会 南部町老人クラブ総会 |
| 2月 18日(金) | 議員協議会 南部町森林組合総代会 | 4月 6日(水) | 町内各小学校入学式 議員研修委員会 春の交通安全運動 |
| 2月 21日(月) | 峡南広域行政組合常任委員会 | 4月 7日(木) | 町内各中学校入学式 議会広報委員会 |
| 2月 22日(火) | 例月出納検査 南部町国民健康保険運営協議会 町村議長会臨時総会 | 4月 12日(火) | 富沢地区婦人ボランティアの会総会 |
| 2月 24日(木) | 南部町総合計画審議会 | 4月 13日(水) | 議会広報委員会 |
| | | 4月 14日(木) | 南部町婦人会・愛育会総会 |
| | | 4月 15日(金) | 議会広報委員会 |

町民の広場

変遷



鍋田 富三
(朝日区越渡)

富士市の会社を昨年三月定年退職しました。今思うと無我夢中の四十二年間であつたように思います。身延線で多くの仲間が通勤しており、「いつもの電車に」「いつもの席に」「いつもの顔が」あたかも決められているかのように座っていました。富士宮駅からは満員スシ詰め状態の毎日でした。先日久しぶりに、あの時間帯の電車で富士駅へ。車窓の景色もさる事ながら車内の雰囲気も様変わり。時の変遷を改めて実感させられました。

現在も第二の会社勤務生活を同じ富士市で継続していますが、車でほぼ三十分程度、随分近くなり飛躍的な利便性向上に感謝しています。

私たちは今世界でも稀に見る豊かな生活を享受しています。会社勤務当時とは生活様式や経済的環境や情報量も大きく変わりました。

勿論、昔の生活に戻れと言われても戻れないと思います。苦しかった頃を懐かしく、楽しく語り合える現在の幸せに感謝しています。また、山紫水明、風光明媚なこの

南部の地に生まれ育った幸運を大切に、生涯の宝に思っているこの頃です。

南部は温かい ところだよ 気持ちも人も



渡辺 美はる
(柳島区下島)

私が睦合小学校に新採用の教員として赴任することが決まった時、言われた言葉だ。それは何もかも初めての世界に出て

いく私への慰めや励ましの意味もあつたのかもしれない。でも、あれから十二年ここに暮らし、今の言葉の重みを実感している。

仕事で出会った人達、多くの子どもたち、そして保護者の方々。子育てをする仲で出会った保育士さんやお母さん方。それから地域でふれあう人たち。なんて多くの人たちに支えられて私は生きていくのだらう。今さらながらそれをしみじみと感じる。

私は結婚後、柳島に住むと同時に、ママさんバレーやソフトボールをやることになった。それは当たり前のことかと思っ



柳島区内

ていたらそうでもなかった。場違いではと思つた時もあったけれど、続けてみるととても楽しい。体を動かすこともだし、柳島のママさんの仲間であることがうれしい。どちらのスポーツも下手くそで足を引っぱっているのだけれど、仕事や家庭以外での私の大切な居場所なのだ。

▼年度がわりで大変あわただしい三月、四月、小・中学校の卒業式、入学式もおわり、新しい年度がスタートしました。議会も十七年度予算を可決し、合併三年目にふさわしい町民への気くばり予算となりました。

▼町民の文化向上のための文化ホール条例を制定。年間を通しての事業計画を策定中であります。また、男らしさ、女らしさを認めつつ男女が共に助け合いながら、より良い町づくりをするための男女共同参画推進条例も制定されました。

▼目まぐるしく変わる社会情勢に対応する情報化の中で、議会と住民の皆さまのパイプ役を果たす議会だよりの重要性はますます大きくなっています。皆さまに親しまれる議会だよりに引き続き、委員一同頑張っております。

(編集委員)

編集後記



身延線